



レントゲンについて

レントゲンを続けて何度も撮って大丈夫ですか？

通常のX線検査が原因で身体に異常が起きたり、がんが発生したという報告はありません。

以下の表は、各種放射線検査での被ばく量です。

表 検査1回あたりの被ばく量

検査の種類	被ばく線量 (Sv：シーベルト)
胸部X線 (レントゲン)	約 0.06 mSv
頭部CT	1~3 mSv
胸部CT	3~5 mSv
腹部CT	7~10 mSv

※ CT装置の改良などで数値は変わります。

※ Sv (シーベルト) とは放射線量の単位。

参考までに、医療人などは被ばく線量の限度が定められおり、年間で50mSvを超えないように管理されています。

例えば、上の表を見ますと、胸部レントゲン検査では1回あたり0.06mSvなので週1回程度、頭部CTや胸部CTでは約1~5mSvとなりますので、およそ月1回程度でしたら、健康上まったく問題はありませんのでご安心ください。

当院では土曜日も終日外来診療を行っております。ご利用ください。

(法律上、医療の放射線検査に回数制限はありません。)

放射線の影響を心配するよりも、X線検査により、病気の有無や、病気があるとすれば、どんな病気なのか判断する情報を得る方が、患者さんにとって、利益のある事なのです。

又、X線検査の実施にあたっては、医師や放射線技師が、放射線の被ばくを、できる限り少なくする努力を常におこなっています。

CT検査

1mSv～10mSv
(1回あたり)



胸のX線検査

0.06mSv
(1回あたり)



レスパイト入院を希望される方は、当院へご相談下さい

レスパイトとは“**休息**”の意味です。在宅で介護を行っているご家族様のさまざまな事情（冠婚葬祭や介護疲れなど）で在宅介護を少しお休みしたい時に利用する仕組みです。

Q：どういう人が利用できるの？

A：継続的な医療処置があり、介護保険のショートステイ等の利用が難しい方です。

Q：利用できる期間はどれくらい？

A：**2週間程度**が目安ですが、事情によりますのでご相談下さい。

Q：まずは誰に相談したらいいの？

A：かかりつけ医、訪問看護、ケアマネジャーから当院へご連絡いただいてからの相談となりますので、ご希望される場合は関係機関の担当者の方とまずはご相談下さい。

